



JOINT STAFF PRESS RELEASE

<https://www.mod.go.jp/js/>

(お知らせ)

令和5年7月14日
統合幕僚監部

2023年度1四半期までの緊急発進実施状況について

1 全般

2023年度1四半期（対象期間は、2023年4月1日～2023年6月30日）における緊急発進回数は238回であり、昨年度同時期の緊急発進回数（235回）と同水準となりました。

また、年度全体の緊急発進回数が高い水準で推移し始めた2013年度以降の1四半期の実績からみれば、緊急発進回数の1四半期実績は約100回～350回程度を推移しており、2023年度1四半期の緊急発進回数は比較的高い水準にあるといえます。

推定を含め、緊急発進回数の対象国・地域別の割合は、中国機約66%、ロシア機約31%、その他約3%でした。

2 方面隊別の状況

方面隊別の状況については、北部航空方面隊が48回、中部航空方面隊が18回、西部航空方面隊が26回、南西航空方面隊が146回の緊急発進を実施しました。

3 2023年度1四半期における特徴

中国機に対する緊急発進回数は157回であり、昨年度同時期における回数（171回）と比べやや減少しているものの、年度全体の緊急発進回数が高い水準で推移し始めた2013年度以降の実績から見れば比較的高い水準にあります。

ロシア機に対する緊急発進回数は73回であり、昨年度同時期の回数（58回）と比べ、15回の増加となっており、2013年度以降では比較的高い水準にあります。

2023年度1四半期においては、東シナ海、太平洋及び日本海における中国の爆撃機（H-6）及びロシアの爆撃機（Tu-95）による2日続けての長距離にわたる共同飛行、太平洋を航行中の中国海軍クズネツォフ級空母「山東」からの約620回に及ぶ艦載戦闘機及び艦載ヘリの発着艦、推定中国無人機による与那国島と台湾との間の通過の初確認など、中国機及びロシア機による活発な活動を示す顕著な事例がみられました。

このほか、対領空侵犯措置においてこれまで確認されていた中国のY-9情報収集機とは異なる機体を確認するなど、特異な飛行として17件公表しました。

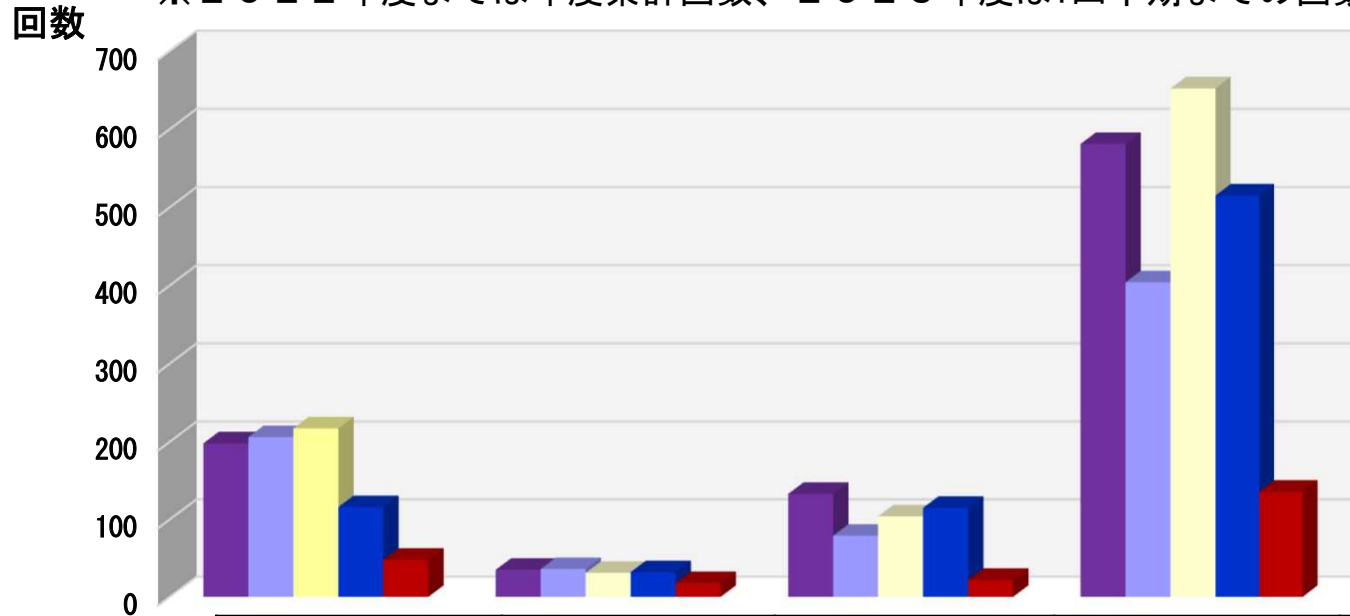
推定を含め中国機及びロシア機共に、情報収集機に対して最も多く緊急発進を実施しました。

- 添付資料：1 航空方面隊別緊急発進回数の推移
2 国・地域別緊急発進回数の推移
3 緊急発進の対象となったロシア機及び中国機の飛行パターン例
4 2023年度における特異飛行公表事例一覧（1四半期）
5 年度緊急発進回数の推移

航空方面隊別緊急発進回数の推移

2023年6月30日現在

※2022年度までは年度累計回数、2023年度は1四半期までの回数



	北空		中空		西空		南西空		合計	
	年度	1四半期	年度	1四半期	年度	1四半期	年度	1四半期	年度	1四半期
■ 2019年度	198	41	35	10	133	33	581	162	947	246
■ 2020年度	206	55	36	4	79	33	404	102	725	194
■ 2021年度	217	44	31	2	104	11	652	85	1004	142
■ 2022年度	116	45	32	5	115	33	515	152	778	235
■ 2023年度	—	48	—	18	—	26	—	146	—	238

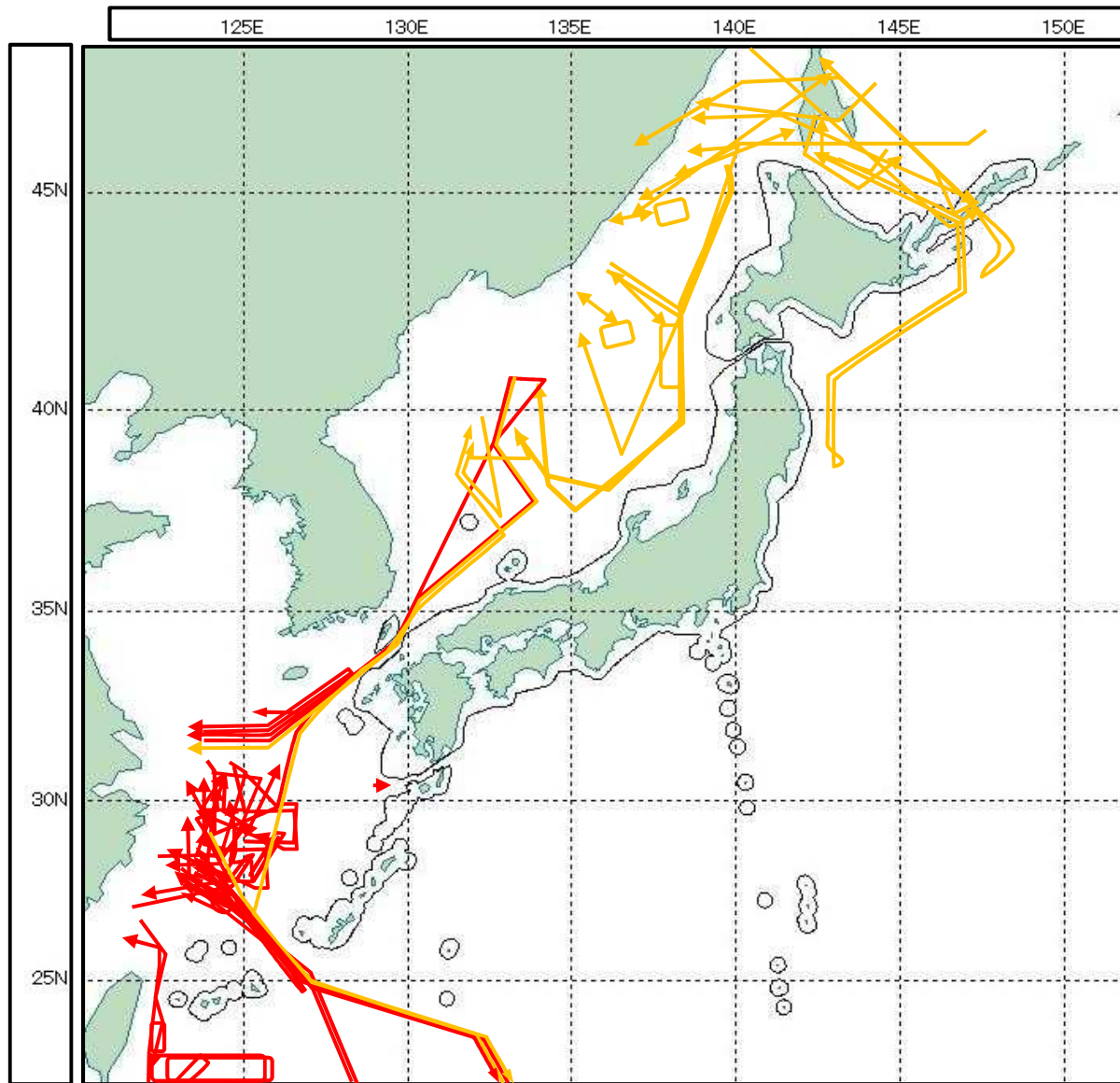
国・地域別緊急発進回数推移

2023年6月30日現在

国・地域 年度	ロシア		中国		台湾		北朝鮮		その他		合計	
	年度	1四半期	年度	1四半期	年度	1四半期	年度	1四半期	年度	1四半期	年度	1四半期
2019年度	268	65	675	179	0	0	0	0	4	2	947	246
2020年度	258	60	458	131	0	0	0	0	9	3	725	194
2021年度	266	48	722	94	3	0	0	0	13	0	1004	142
2022年度	150	58	575	171	0	0	0	0	53	6	778	235
2023年度	—	73	—	157	—	1	—	0	—	7	—	238







※ 国・地域は、推定を含む。

緊急発進の対象となったロシア機及び中国機の飛行パターン例






→ : 中国機の経路 → : ロシア機の経路







2023年度における特異飛行公表事例一覧（1四半期）

公表 件数	月 日	対象機の国籍等	行動概要	写真
1	2023年4月7日（金） ～9日（日）	中国 J-15 戦闘機	太平洋を航行中の中国艦艇 から発艦	
2	2023年4月14日（金）	ロシア IL-20 情報収集機 1機	日本海を飛行	
3	2023年4月10日（月） ～16日（日）	中国 J-15 戦闘機	太平洋を航行中の中国艦艇 から発艦	
4	2023年4月18日（火）	ロシア IL-20 情報収集機 1機	日本海を飛行	
5	2023年4月21日（金）	中国 H-6 爆撃機 2機	東シナ海から太平洋を往復 飛行	
				





2023年度における特異飛行公表事例一覧（1四半期）

公表 件数	月 日	対象機の国籍等	行動概要	写真
6	2023年4月22日（土）	中国 H-6 爆撃機 2機	東シナ海から太平洋を往復 飛行	
				
7	2023年4月17日（月） ～23日（日）	中国 J-15 戦闘機	太平洋を航行中の中国艦艇 から発艦	
8	2023年4月24日（月）	中国 J-15 戦闘機	太平洋を航行中の中国艦艇 から発艦	
9	2023年4月27日（木）	推定中国無人機 1機（推定）	太平洋から与那国島と台湾 との間を通過し、東シナ海 を飛行	/
10	2023年5月2日（火）	推定中国無人機 1機（推定）	東シナ海から与那国島と台 湾との間を通過し、太平洋 を飛行	/
11	2023年5月15日（月）	中国 BZK-005 偵察型無人機 1機	東シナ海を飛行	



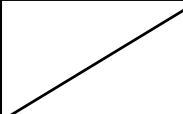
2023年度における特異飛行公表事例一覧（1四半期）

公表 件数	月 日	対象機の国籍等	行動概要	写真
12	2023年5月25日（木）	ロシア IL-20 情報収集機 1機	オホーツク海及び太平洋を飛行	
		ロシア IL-20 情報収集機 1機	日本海を飛行	
13	2023年6月6日（火）	中国 H-6 爆撃機 2機	東シナ海から日本海に進出した中国の爆撃機が、日本海においてロシアの爆撃機と合流した後、東シナ海まで共同飛行	
		ロシア Tu-95 爆撃機 2機		
		推定中国戦闘機 2機（推定）	東シナ海を飛行	
				

2023年度における特異飛行公表事例一覧（1四半期）

公表 件数	月 日	対象機の国籍等	行動概要	写真	
14	2023年6月7日（水）	中国 H-6 爆撃機 2機	中国の爆撃機及びロシアの爆撃機が中国方面から飛来し、太平洋にかけての長距離にわたる共同飛行。その後、ロシアの爆撃機は対馬海峡を通過し、日本海を大陸方面へ飛行		
		ロシア Tu-95 爆撃機 2機			
		推定中国戦闘機 4機（推定）		爆撃機が太平洋に進出するまでの間に合流	
		推定中国戦闘機 2機（推定）		爆撃機が再度東シナ海へ進出する際に合流	
		推定中国戦闘機 2機（推定）	ロシアの爆撃機が対馬海峡へ向けて飛行する際に合流		
		推定中国戦闘機 7機（推定）	東シナ海を飛行		
		推定ロシア戦闘機 2機（推定）	ロシア爆撃機が日本海を大陸方向へ飛行する際に合流		
		推定ロシア機 1機（推定）	日本海を飛行		

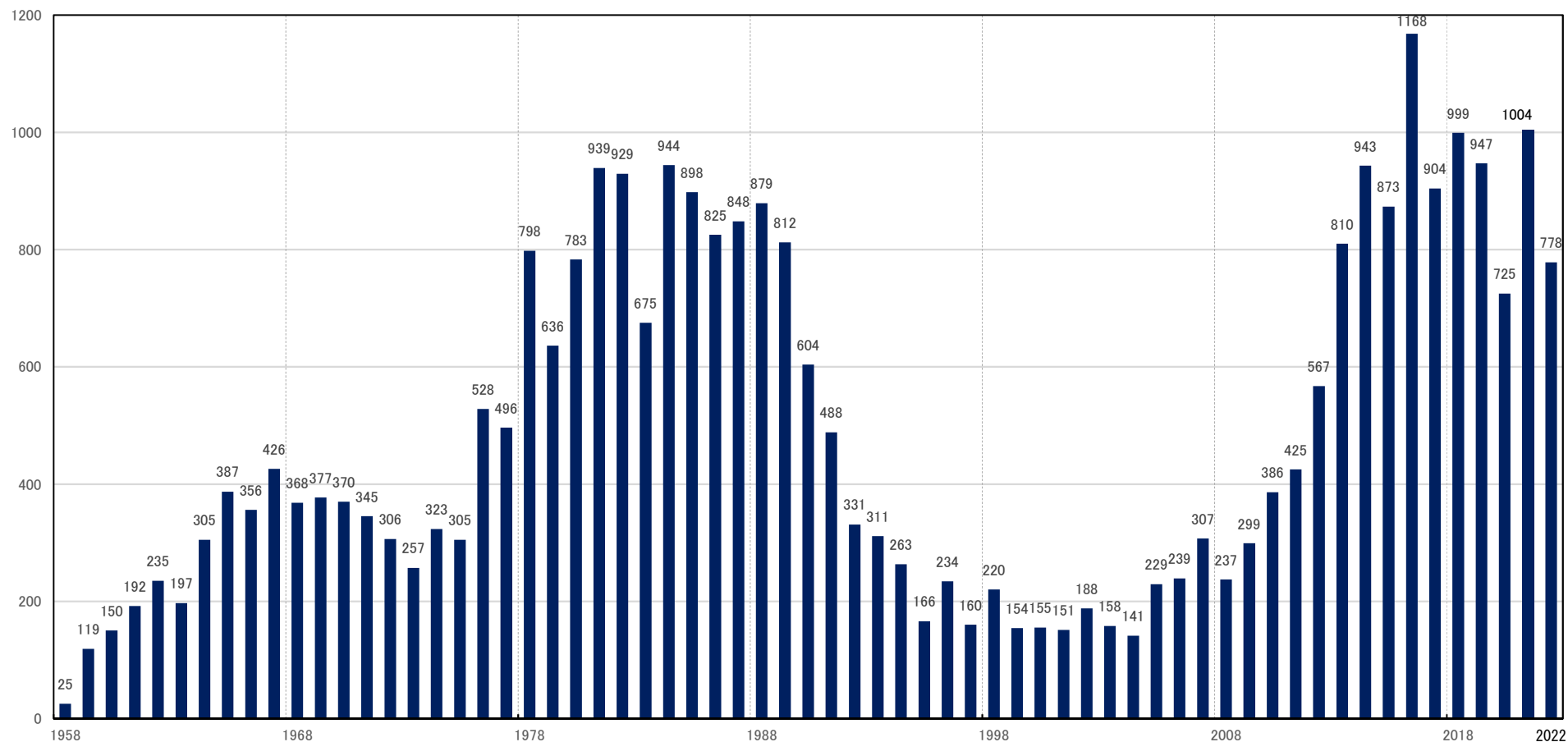
2023年度における特異飛行公表事例一覧（1四半期）

公表 件数	月 日	対象機の国籍等	行動概要	写真
15	2023年6月8日（木）	中国 Y-9 情報収集機 1機	太平洋を飛行 これまで確認された機体とは異なる機体を対領空侵犯措置で初確認	
16	2023年6月14日（水）	ロシア IL-20 情報収集機 1機	日本海を飛行	
17	2023年6月29日（木）	中国 Z-9 ヘリコプター 1機	草垣群島（鹿児島県）の南約40kmの空域を飛行	

年度緊急発進回数推移

2023年3月31日現在

回数



年度